



ひょうご産業 SDGs認証事業



慶應義塾大学大学院教授
蟹江憲史

レポート

「ひょうご産業SDGs認証事業 創設記念フォーラム」

開会のあいさつをする齋藤知事



ステークホルダーから選ばれるため 中小企業のSDGsの取り組みを県が後押し

達成を加速させるには変革が必要

兵庫県が県内中小企業等のSDGsに関わる取り組みを評価・認証する「ひょうご産業SDGs認証事業」がスタートするタイミングに合わせ、8月21日に県公館で「創設記念フォーラム」を開催。SDGsに関心を寄せる企業の関係者ら340人が集まりました。

フォーラムの冒頭、あいさつに立った齋藤元彦知事は「SDGsを県政の軸に据えている。5月には内閣府の『SDGs未来都市』に兵庫県が選定され、大阪・関西万博に向けて県内各地で持続可能な取り組みをパビリオンに見立てて発信する『ひょうごフィールドパビリオン』事業も進めている。中小企業が学生や消費者に選ばれるためにも、SDGsの取り組みは欠かせない。認証事業を通して後押ししていきたい」と事業の意義について述べた。

続いて、国連がまとめた「持続可能な開発に関するグローバル・レポート（Global Sustainable Development Report: GSDR）2023」を執筆した世界の15人の専門家の一人、慶應義塾大学大学院の蟹江憲史教授が「SDGs認証制度の課題とこれから」の演題で基調講演を行いました。蟹江教授は「2030年のSDGs達成に向けた進捗スピードは非常に遅い。加速させるためには変革が必要で、官民が連携していかなければならない。その重要な取り組みの一つが、SDGs認証制度。中小企業は

制度を活用しながら主体的に取り組みを広げていくことが重要」と指摘しました。

地域の経済や環境にも好影響

「SDGsを生かした企業経営」のテーマで行ったパネルディスカッションでは、県内の中小企業3社が登壇。(株)ケルンの壺井豪社長は、前日に売れ残った傷みにくいパンを詰め合わせて定価の約60%で販売し、レジで購入者に渡す独自コイン（100円相当のパン購入が可能）と同額のコインを提携先の福祉施設に贈ることで、食品ロス削減と社会的弱者支援を両立させた「ツナグパン」事業について説明しました。

(株)神戸酒心館の安福武之助社長は、温室効果ガスの排出が実質ゼロの都市ガスと再生可能エネルギー100%の電気をを用いて、世界で初めて醸造工程におけるCO₂排出実質ゼロを実現した「福寿 純米酒 エコゼロ」の取り組みに触れました。また、浜田化学(株)の桑村安浩取締役は、使用済みの天ぷら油をトラックで回収し工場で処分、加工して、ハンドソープやバイオ燃料、飼料などに変える取り組みを紹介しました。

「コインの使用目的は自由に設定できるので、地域と連携しながら取り組みを広げていきたい」（壺井社長）、「地域の飲食店の^{ざんさ}残渣由来のバイオガス消化液で育てた山田錦を使った日本酒造りも進めている」（安福社長）、「洲本市でバイオ燃料を使って育てたイチゴを特産品と



予定を大幅に上回る人数が参加しました



3社がそれぞれの取り組みを紹介

して販売している」(桑村取締役)と、それぞれ地域で展開する事業についても触れました。齋藤知事は「SDGsの取り組みは皆が豊かに暮らせる社会をつくるきっかけにもなる」と将来への可能性と期待を語り、フォーラムは終了しました。

ひょうご産業SDGs認証事業 創設記念フォーラム

- 日 時／8月21日(月)13時～15時
- 会 場／兵庫県公館(神戸市)
- 参加者／340人

ひょうご産業 SDGs認証事業

兵庫県が宣言企業のSDGsの取り組みを評価・認証することで、さらなる内容の深化を促します。

【対象】ひょうご産業SDGs推進宣言事業の宣言企業

【要件】①チェックシートによる自己評価の実施
②5年以内に目指す目標の設定と取り組みの明確化
③ひょうごSDGs Hubへの参画

※SDGsの取り組みに関するチェックシートを基にスタンダード、アドバンスト、ゴールドの3段階(ステージ)で認証します

認証企業のメリット

※認証ステージに応じて内容が異なります

- 認証書が交付されます。
- 中小企業融資制度の「SDGs支援貸付」を利用できます
- 社債発行の際に保証料率が割引されます
- 大規模展示会に出展できます
- 就活生向けの合同企業説明会に出展できます
- SDGsの取り組みのPR動画を学生が製作します

問ひょうご産業活性化センター成長支援課

T 078-977-9117

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
KOBЕ 自費出版 web
こちらから

自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jishishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター

株式会社 神戸新聞総合印刷

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7